

各先生方がそれぞれ個性的な授業を行い、それぞれの良さがあるので、学年が変わるごとに新しい先生の授業を受けるのがとても楽しみでした。また高校に入って習熟度別の授業があり、それが勉強のモチベーション向上につながりました。私は課外をとることが少なかったのですが、受けた課外では授業では学ぶことのないことを教えてもらえたり、問題のイメージをつかみやすくするために実際に実験をしたりなど、授業同様に個性的で、課外を受けて後悔することがありませんでした。担任の先生でなくても質問したら様々なアドバイスしてもらうことができます。また、担任の先生はクラスの生徒一人ひとりのことをよく考えてくれるので、面談の時に意見や質問がしやすかったです。

部活動について、中学ではバレーボール部に所属していました。中学最後の総体で、チームや仲間というものを感じたとき、本当にバレー部に入って良かったと思えました。高校では生物部に所属していました。先輩や後輩と調査や文化祭準備を一緒に行ったのが楽しかったです。また、行事においてはクラスマッチで、みんなで自分のクラスを応援することでクラスの人と仲良くなれたのが良かったです。

茨中・茨高の良いところは、同級生はもちろん、後輩や先輩とのつながりが大きく、部活動含む学校生活がとても楽しいところです。分からないことがあって先生の所へ質問に行くと仕事の手を止めて解決するまで付き合ってくれます。様々な方面で活躍するOB、OGの方がいて、そのような方の話を聞ける機会があることで将来のことを考えやすい環境があります。

大学進学後はまずやりたいことをやって人生を楽しみたいです。そして、やりたいことをかなえるために努力したいです。将来的には後輩たちにOBとしてアドバイスを与えられるような存在になりたいです。